

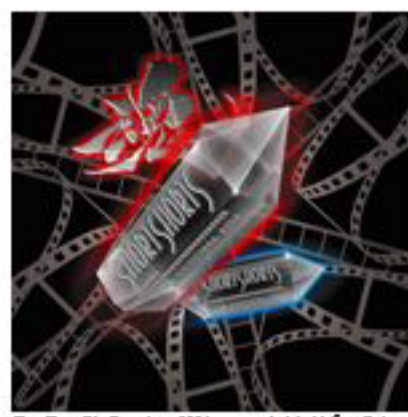
SHORT SHORTS FILM FESTIVAL ASIA開催!

7月1日(金)～7月4日(月) 原宿アストロホールにて

ショートショートフィルムフェスティバルアジア実行委員会(実行委員長:別所哲也)は、アジア発のショートフィルムだけを上映する映画祭「ショートショートフィルムフェスティバルアジア(Short Shorts Film Festival Asia)」を、7月1日(金)～7月4日(月)東京原宿アストロホール(東京都渋谷区神宮前 4-32-12 ニューウェイブ原宿 B1)にて東京都共催のイベントとして開催いたします。

「Short Shorts Film Festival Asia」は、本映画祭実行委員会が6年間「Short Shorts Film Festival」運営で培ったノウハウと世界中のネットワークを生かし、アジアの優れたショートフィルムを一堂で紹介する映画祭です。

2年目を迎えた今年の当映画祭は、本祭「Short Shorts Film Festival 2005」との同時開催が決定するなど、更なる盛り上がりを見せるべく新たな挑戦に取り組んでいます。



■昨年の映画祭誕生から1年、今年もアジアならではの熱い作品を一挙大公開します!

現在、アジア映画界は、香港・韓国映画を筆頭にインドやタイなどでも多ジャンルにわたる映画が数多く製作、公開され、欧米映画にない魅力に溢れているとの評価から世界でも注目される存在となっています。また、近年では、アジアの映像的な魅力や才能が凝縮されたショートフィルムを東京から世界に紹介し、アジアの若手映像作家の育成や映像産業の振興を行っていくことが求められています。

「Short Shorts Film Festival Asia」は、こうしたアジア映画界の盛り上がり背景とし、石原慎太郎東京都知事の発案により、2004年10月、第17回東京国際映画祭の協賛企画映画祭として誕生しました。日本発アジアのショートフィルムのショーケースとしてアジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成、映像を通じた国際的な芸術・文化交流の振興を目的としています。

2年目を迎えた今年は、7年目を迎える本祭「Short Shorts Film Festival 2005」との同時開催が決定しました。これにより、2つの映画祭合わせて世界中から約150本ものショートフィルムが原宿の街に集まることになります。アジア最大級のショートフィルムの祭典の更なる挑戦にご期待ください。

■ショートフィルムの魅力

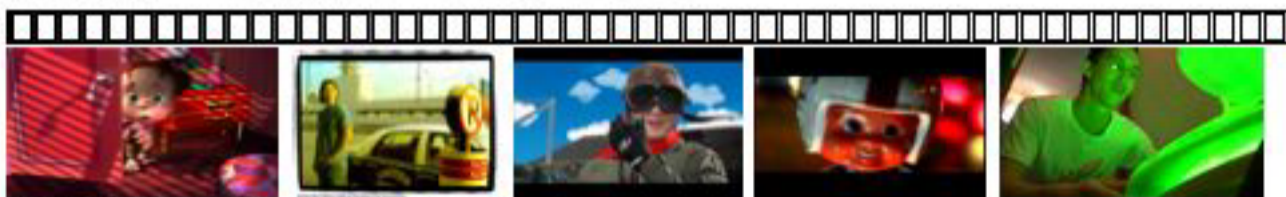
短い作品で、1、2分、長くても25分程度、ジャンルもコメディ、サスペンス、ヒューマンドラマ、アニメーションと多彩なショートフィルムは、短編ゆえのシャープな切れ味と、見終わった後の余韻が大きな魅力です。また、自らの才能をアピールするアイテムとして、欧米では、無名の映画監督がこのショートフィルムをきっかけに一躍スターダムにのしあがるのが珍しくありません。ルーカス、スピルバーグ、ベツソンなどの監督も、ショートフィルムでその才能をアピールし、注目されたことがはじまりでした。

一方、本格的なブロードバンド時代の到来により、ショートフィルムは、パソコンや携帯電話などを通して気軽に楽しむことができる、新たな映像コンテンツとして期待されています。

■昨年の「スーパードライアワード」受賞監督中尾浩之による新作『The Secret Show』が完成

昨年度から日本のショートフィルム文化の育成のために新設されたナショナル・コンペティション部門。グランプリアワードとして設置された「スーパードライアワード」を受賞した作品『ZERO』の中尾浩之監督には、スカラシッププログラムとして、次回作の製作費300万円を提供いたしました。

そしてこのたび、第1回目の受賞監督中尾浩之監督のスカラシップ作品『The Secret Show』(主演:要潤)が完成。ついに本映画祭でプレミア上映いたします。



本年度上映作品より、今年も、美学的なアノンショートが目白押し!

-1-



開催概要

▼東京開催概要

☆「Short Shorts Film Festival Asia」

日時	: 2005年7月1日(金)～7月4日(月) ※7月3日(日)に授賞式を予定
場所	: 原宿アストロホール(東京都渋谷区神宮前 4-32-12ニューウェイブ原宿 B1)
上映作品	: 【公式コンペティション】 4プログラム(International <Asia>) 3プログラム(National) : 【特別上映】 ベトナム特集(予定)
オフィシャルホームページ	: http://www.shortshorts.org/asia2005/

※「六本木ヒルズオールナイトスクリーニング」※上映プログラムは未定

日時	: 2005年6月30日(木)～7月2日(土)
場所	: ヴァージンシネマズ六本木ヒルズ

＜今年度上映作品について＞

世界中のフィルムメーカーからの熱のこもった応募作品に加え、映画祭の国際ネットワークを駆使して集められた、この映画祭ならではの、海外話題作をご紹介します!

▼一般プログラム

国際的に知名度が上がった本映画祭には、今年もアジア各国から多数の応募作品が集まりました。この膨大な、国際色豊かな応募作品の中から、本映画祭事務局が「オフィシャルセレクション」として選考。上映作品は、アワードの審査対象作品となります。

●インターナショナル・コンペティション部門(全4プログラム)

「Short Shorts Film Festival Asia」では、アジア各国から集められた作品を上映。普段あまり観ることができない日本未公開のアジア作品にご注目ください。

●ナショナル・コンペティション部門(全3プログラム)

過去6年間、日本発のショートフィルムを世界に紹介する場としても各国で注目を浴びてきた本映画祭。ショートフィルムという文化になじみの無かった日本でも、近年、大きく状況が変化し、応募作の量、質ともに格段に向上しています。昨年設立された、アサヒビール株式会社協賛による「スーパードライアワード」が今年も導入されます。上映作品数を大幅に増やし、3プログラム上映いたします。日本発の若き才能にご注目ください。※上映作品は、SSFF 2005、SSFF Asia共通となります。

▼特別上映

《ベトナム・ショートショート》Short Shorts Film Festival Asia

今年は、ベトナム戦争終戦30周年です。「Short Shorts Film Festival Asia」では、その節目の年に、ベトナム発のショートフィルムを特別上映致します。普段余り観ることのできない独特の世界観をもったベトナム作品をこの機会に是非ご覧ください。

※映画祭の表記について

本映画祭の掲載に当たっては、下記いずれかの表記をお願い致します。

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL ASIA

Short Shorts Film Festival Asia

ショートショート フィルムフェスティバル アジア

-1-



アワード

コンペティション対象作品より下記アワードがそれぞれ選定されます。
※下記全ての受賞作品は、上映作品の中から審査員が選定するものとする

＜Short Shorts Film Festival Asia＞

- ＜優秀賞: Best Short＞ International (Asia) 部門 1作品
- ＜優秀賞: Best Short＞ National部門 最高賞 1作品
- ※「Short Shorts Film Festival 2005」と共通
- ＜審査員特別賞: Special Mention＞ International (Asia)部門 1作品

＜Short Shorts Film Festival 2005/Short Shorts Film Festival Asia＞

- ＜グランプリ: Grand Prix＞ 2映画祭の全てのコンペ対象上映作品の中で最高賞1作品
- ＜オーディエンスアワード: Audience Award＞
- ※1 グランプリ受賞作品が、2006年度、米アカデミー賞の公式スクリーニングにノミネートされることとなります。
- ※2 グランプリ受賞作品が、ナショナルコンペティション部門への応募がBest Short、「スーパードライアワード」は同受賞作品に属しません。(この場合、National部門へ応募がBest Short)には属しません)



宣伝活動

■Short Shorts Film Festival Asiaメインビジュアル

ショートフィルムは長編映画に比べ、よく原石という例えが使われます。私共は、ショートフィルムを通常の原石で無く、それ自体が、輝く宝石としての性質を併せ持つ天然の原石、クリスタルに例え、メインビジュアルのコンセプトに掲げました。赤、青、二つのクリスタルは、Short Shorts Film Festival 2005、Short Shorts Film Festival Asiaの兄弟開催を表しています。



■「Short Shorts Film Festival Asia」オフィシャルウェブサイト

本年も「Short Shorts Film Festival Asia」のオフィシャルウェブサイトをオープンいたします。映画祭インフォメーションや上映作品の紹介だけでなく、フィルムメーカーのインタビュー、映画祭に関わる人々のエピソード、実施会場にちなんだ情報など、きめの細かい情報の発信を予定しています。アドレスは、《www.shortshorts.org/asia2005/》。なお昨年度のウェブサイトも、このアドレスのバックナンバーにてご覧になれます。



■「Short Shorts Lounge」Webサイト

■一般の方からのお問い合わせ先

ショートショート フィルムフェスティバル アジア事務局
TEL.03-5214-1233

■報道関係の皆様からの掲載に関するお問い合わせ先
《写真・映像・ポジ、VTRその他の資料の貸出等もお申し付け下さい。》

株式会社サニーサイドアップ 担当:小池/楠本/松山
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8 TEL.03-6825-3388 FAX.03-5413-3050